

# **YAESU**

**The radio**

C4FM/FM 144/430MHz  
DUAL BAND TRANSCEIVER

**FTM-400D/H**  
**FTM-400XD/XDH**

**取扱説明書 (GM編)**

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、「GM機能」に関する説明が記載されています。  
基本的な操作に関する説明は、本製品に同梱の取扱説明書をお読みください。  
この取扱説明書に記載の社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。  
本機を使用するためには、総務省のアマチュア無線局の免許が必要です。  
また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

## 目次

はじめに .....	2
文字入力画面の操作 .....	2
GM 機能とは? .....	3
交友圏内 / 圏外の状況をモニターする .....	3
グループやグループメンバーを登録する .....	5
新規でグループを作成する .....	5
グループメンバーを登録する .....	6
グループリスト一覧から登録する .....	6
手動で登録する .....	7
グループ名を変更する .....	9
グループメンバーの名前(コールサイン)を 変更する .....	10
microSD カードからグループ情報を コピーする .....	12
グループを削除する .....	13
グループメンバーを削除する .....	14
受信したメッセージや画像を確認する .....	15
メッセージや画像を送信する .....	17
新規にメッセージを作成して送信する .....	17
定型文を使う .....	19
定型文を登録する .....	20
確認したメッセージや画像に 返信(REPLY)する .....	21
メッセージや画像を転送(FORWARD)する .....	23
撮影した画像を送信する .....	24
位置情報を使う .....	26
メンバーの位置を確認する .....	26
メンバーの位置情報をメモリーする .....	27
メモリーした位置情報を表示させる .....	28
リアルタイムにグループ情報を更新する .....	29
自局から同期を依頼する .....	29
他局からの同期の依頼を受ける .....	30
GM セットアップメニュー一覧 .....	31
GM セットアップメニューを使う .....	31
交友圏内局確認時のベル音の設定 .....	31
無線機ごとの固有 ID の表示 .....	32

# はじめに

## 文字入力画面の操作

本機でグループ名などの文字を入力するときには、次のような画面が表示されます。

### ●アルファベット入力画面



**[Caps]** タッチするたびに、小文字入力と大文字入力が切り替わります。

**[アイウ]** タッチすると、カナ入力画面に切り替わります。

**[123#%^]** タッチすると、数字入力画面に切り替わります。

**[←][→]** タッチすると、入力欄のカーソルが左右に移動します。

**[ENT]** タッチすると、入力した文字を確定させて、もとの画面に戻ります。

**[BACK]** タッチすると、もとの画面に戻ります。

**[✕]** タッチすると、カーソルの左側の1文字を消去します。

### ●数字記号入力画面



**[ABC]** タッチすると、アルファベット入力画面に切り替わります。

**[123#%^]** タッチするたびに、数字入力と記号入力の画面が切り替わります。

### ●カナ入力画面



文字キーにタッチすると、そのカナ行のすべての文字が表示されます。

**[BACK]** にタッチすると、もとの画面に戻ります。

### ●入力欄

すでに文字が表示されているときに文字キーにタッチすると、カーソルの右側の文字が上書きされます。

## GM 機能とは？

GM(グループモニター)機能は、同じ周波数で GM 機能を動作させている局や DN モードで運用している局が通信範囲内にあるかどうかを自動的に確認するシステムです。また、よく交信する無線局をグループ化してメモリーしておく、グループのメンバーが交信圏内に入ったことを知らせたり、メッセージや画像などがやりとりできる便利な機能です。また、他局の位置情報をナビゲーションに使うこともできます。

本機の GM 機能では、最大 16 のグループが作成できます。

それぞれのグループには、自局を除いて最大 24 局のグループメンバーが登録できます。また、メンバーリストやグループリストは microSD カードに保存すると、他のメンバーと交換できます。

### 注意

- GM 機能は A バンド(ディスプレイ上側のバンド)の周波数で動作します。
- GM 機能はグループメンバーと同じ周波数で運用してください。
- GM 機能を動作させると、A バンドが自動的にデジタルモードになります。

## 交信圏内 / 圏外の状況をモニターする

現在の周波数で GM 運用または DN モードで運用している局の交信圏内 / 圏外の状況を確認します。

### 1 A バンドを、運用したいグループで使う周波数にあわせる

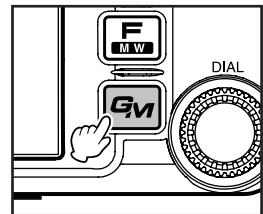
**参考** 詳しくは基本編取扱説明書の『周波数をあわせる』を参照してください。

### 2 を押す

近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。

**参考** ・ 交信圏内の局は緑色で表示されます。  
・ 交信圏外の局はグレーで表示されます。

画面の上部に「GM」のアイコンと運用周波数が表示されます。




### 3 **[GROUP]** にタッチする

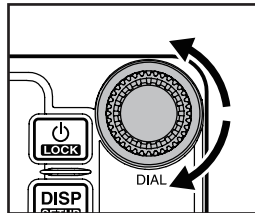
グループリストが表示されます。

**参考** ・ 最後に運用したグループがリストの先頭に表示され、選択された状態になります。  
・ リストは運用した時期にしたがって自動的にソートされます。



## グループメンバーの状況をモニターする

- 4  をまわして、または画面にタッチして運用したいグループを選ぶ





- 5 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧画面が表示され、グループ運用に切り替わります。



- 6  を押す

GM 機能が OFF になって通常の運用に切り替わり、周波数表示画面に戻ります。

### 参考

- GM 運用中に  を押すと、GM 機能が一時的に OFF になり、B バンドで各種操作ができるようになります。  を押すと、A バンドでの GM 運用に戻ります。
- セットアップメニューの **[GM] → [1 RANGE RINGER]** を ON にすると、メンバーが交信圏内に入ってきたときにベル音で知らせることができます。

## グループやグループメンバーを登録する

GM 機能を使ってグループ運用するためには、グループやグループメンバーをあらかじめ本機にメモリーしておきます。

### 新規でグループを作成する

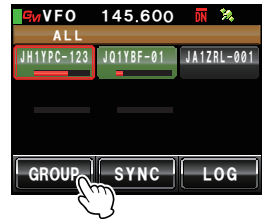
GM 機能で使うグループを 16 個まで作っておくことができます。


1  を押す

近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。

2 **[GROUP]** にタッチする

グループリストが表示されます。



3  をまわして、または画面にタッチして、左側に番号が付いていないグループを選ぶ

4 選んだグループにタッチする

文字入力画面が表示されます。



5 文字キーにタッチしてグループ名を入力する

画面上部にタッチした文字が表示されます。

- 参考** ・ 16 文字まで入力できます。  
・ 英数字、記号、カナが使用できます。



6 **[ENT]** にタッチする

グループが作成され、グループメンバーの一覧画面が表示されます。



## グループやグループメンバーを登録する

### 7 [BACK] にタッチする

グループリストに戻ります。作成したグループがリストの先頭に表示されます。

**参考** [BACK] にタッチするまえに、手でメンバーを登録できます。手順は『手で登録する』(P.7)を参照してください。



## グループメンバーを登録する

### グループリスト一覧から登録する

グループリスト一覧から、希望の局を選んでグループメンバーとして登録できます。

#### 1 [GM] を押す

近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。

**参考** ・ 交信圏内の局は緑色で表示されます。  
・ 交信圏外の局はグレーで表示されます。

#### 2 [GM] をまわして、または画面にタッチして登録したい局を選ぶ

選んだ局が赤い枠で囲まれます。

#### 3 赤い枠で囲まれた局にタッチする


タッチした局のコールサインが点滅します。

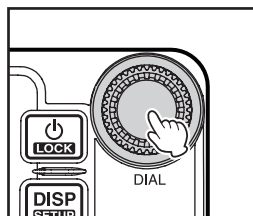
#### 4 ほかの局も選択する場合は、手順 2～3 を繰り返す


選択したコールサインがすべて点滅します。

**参考** 24 局まで選べます。



- 5  を 1 秒以上押す  
グループリストが表示されます。



- 7  をまわして、または画面にタッチしてメンバーを登録するグループを選ぶ

- 8 選んだグループにタッチする

**参考** グループを新しく作成して登録する場合は、『新規でグループを作成する』(P.5)の手順 3～6 に従ってグループ名の入力までですませてください。



グループメンバーの一覧が表示され、選択した局が追加されます。



## 手動で登録する

他局のコールサインを入力して、グループメンバーとして追加できます。


- 1  を押す

近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。

- 2 **[GROUP]** にタッチする

グループリストが表示されます。



- 3  をまわして、または画面にタッチしてメンバーを追加したいグループを選ぶ

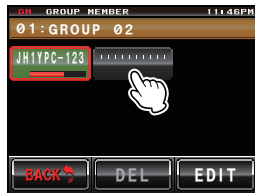
- 4 **[EDIT]** にタッチする

グループメンバーの一覧画面が表示されます。





- 5 コールサインが「|||||||」と表示されている局にタッチする  
タッチした局が赤い枠で囲まれます。



- 6 [EDIT]にタッチする  
文字入力画面が表示されます。



- 7 文字キーにタッチしてコールサインを入力する  
画面上部にタッチした文字が表示されます。

**参考** ・10文字まで入力できます。  
・英数字と記号が使用できます。カナは使用できません。



- 8 [ENT]にタッチする  
グループメンバーの一覧画面に、入力したコールサインのタグが追加されます。  
続けてメンバーを追加するには、手順5～8を繰り返します。

**参考** 24局まで登録できます。



- 9 [BACK]にタッチする  
グループリストに戻ります。



## グループ名を変更する

作成済みのグループの名前を変更できます。


1  を押す

近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。

2 **[GROUP]** にタッチする

グループリストが表示されます。



3  をまわして、または画面にタッチして、名前を変更したいグループを選ぶ

4 **[EDIT]** にタッチする

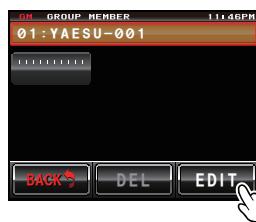
グループメンバーの一覧画面が表示されます。

このとき、画面上部のグループ名が赤い枠で囲まれていることを確認してください。



5 **[EDIT]** にタッチする

文字入力画面が表示されます。



6 文字キーにタッチしてグループ名を変更する  
カーソルの右側の文字が上書きされます。

**参考** ・ 16文字まで入力できます。  
・ 英数字、記号、カナが使用できます。



7 **[ENT]** にタッチする

グループメンバーの一覧画面に戻り、変更したグループ名が表示されます。




## グループやグループメンバーを登録する

- 8 [BACK]にタッチする  
グループリストに戻ります。変更されたグループ名がリストに表示されます。




## グループメンバーの名前(コールサイン)を変更する

登録済みのグループメンバーのコールサインを変更できます。

- 1 を押す  
近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。
- 2 [GROUP]にタッチする  
グループリストが表示されます。



- 3 をまわして、または画面にタッチして、コールサインを変更したいメンバーが登録されているグループを選ぶ
- 4 [EDIT]にタッチする  
グループメンバーの一覧画面が表示されます。



- 4 コールサインを変更したいメンバーにタッチする  
タッチしたメンバーが赤い枠で囲まれます。



- 5 [EDIT]にタッチする  
文字入力画面が表示されます。



- 6 文字キーにタッチしてコールサインを変更する  
カーソルの右側の文字が上書きされます。

**参考** ・10文字まで入力できます。  
・英数字と記号が使用できます。カナは使用できません。



- 7 [ENT]にタッチする  
グループメンバーの一覧画面に戻り、変更したメンバー名が表示されます。



- 8 [BACK]にタッチする  
グループリストに戻ります。



**注意**

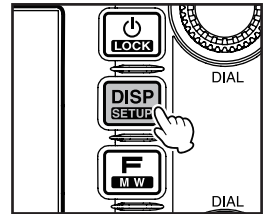
グループメンバーの名前(コールサイン)を変更しても、同じID(無線機固有の識別番号)を受信した場合、受信した信号のコールサインを優先して、自動的に更新します。

microSD カードからグループ情報を  
コピーする

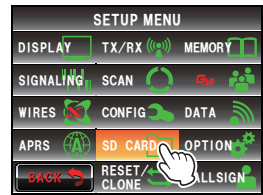
microSD カードに記録されたグループ情報を、別の無線機にコピーできます。

例：ほかの無線機から本機にコピーする場合

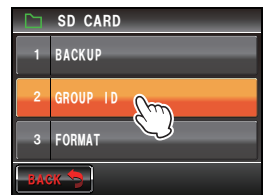
- 1 両方の無線機の電源を切る
- 2 microSD カードをコピー元の無線機から取り外す
- 3 本機に microSD カードを差し込む
- 4 本機の電源を入れる
- 5 **DISP** を 1 秒以上押す  
セットアップメニューが表示されます。



- 6 **[SD CARD]** にタッチする  
メニューリストが表示されます。




- 7 **DISP** をまわして、または画面にタッチして **[2 GROUP ID]** を選ぶ
- 8 **[2 GROUP ID]** にタッチする  
コピー方向を選ぶ画面が表示されます。



- 9 **DISP** をまわして、または画面にタッチして **[Read from SD]** を選ぶ
- 10 **[Read from SD]** にタッチする  
microSD カードに記録されたグループ情報が表示  
されます。



11 をまわして、または画面にタッチして、情報を読み込むグループ名を選ぶ



12 選んだグループ名にタッチする

グループ名の右側のボックスにチェックマークが表示されます。

**参考** すべてのグループ情報を読み込む場合は、[ALL]にタッチします。すべてのグループ名にチェックマークが付きます。



13 [Read]にタッチする

読み込みを確認する画面が表示されます。



14 [OK?]にタッチする

チェックマークの付いたグループ情報の読み込みが始まります。読み込みが済むと「Completed」と表示され、コピー方向を選ぶ画面に戻ります。

**参考** 読み込みを中止するときは[Cancel]にタッチします。

**参考**

手順9～10で[Write to SD]を選ぶと、自局のグループ情報を microSD カードに記録することができます。

## グループを削除する

登録したグループをリストから選んで削除できます。

1 グループリストを表示する

2 をまわして、または画面にタッチして、削除したいグループを選ぶ



3 [DEL]にタッチする

削除を確認する画面が表示されます。



## グループやグループメンバーを登録する

### 4 [OK?]にタッチする

グループが削除されて「Completed」と表示されたあと、グループリストに戻ります。

**参考** 削除を中止するときは[Cancel]にタッチします。



## グループメンバーを削除する

グループに登録したメンバーを一覧から選んで削除できます。

### 1 グループリストを表示する

### 2 回転ボタンをまわして、または画面にタッチして、削除したいメンバーが登録されているグループを選ぶ

### 3 [EDIT]にタッチする

グループメンバーの一覧画面が表示されます。



### 4 削除したいメンバーにタッチする

タッチしたメンバーが赤い枠で囲まれます。



### 5 [DEL]にタッチする

削除を確認する画面が表示されます。



### 6 [OK?]にタッチする


メンバーが削除されてグループメンバーの一覧画面に戻ります。

**参考** 削除を中止するときは[Cancel]にタッチします。



## 受信したメッセージや画像を確認する

グループ運用中にグループメンバーから受信したメッセージ(テキスト)や画像を確認できます。

- 1 グループリストを表示する
- 2  をまわして、または画面にタッチしてグループを選ぶ
- 3 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



- 4 **[LOG]** にタッチする  
送受信共通のメッセージの一覧が表示されます。

**参考** ・工場出荷時はメッセージの一覧が表示されますが、その後はメッセージと画像のうち最後に選ばれていた方の一覧が表示されます。

・送受信メッセージ一覧の左端のアイコンは、次のような内容を表しています。


 : GM 中に受信したメッセージ(開封済み)


 : GM 中に受信したメッセージ(未開封)

 : GM 中に送信したメッセージ

 : GM 中に送信に失敗したメッセージ



- 5  をまわして、または画面にタッチして内容を確認したいメッセージを選ぶ
- 6 選んだメッセージにタッチする  
メッセージ本文が表示されます。

**参考** メッセージを表示しているときに  を押すと、メッセージが送られた場所の位置情報をコンパス画面で表示します。



- 7 **[BACK]** にタッチする  
メッセージの一覧に戻ります。










8 [GROUP]にタッチする

送受信共通の画像の一覧が表示されます。

**参考** 送受信画像一覧の左端のアイコンは、次のような内容を表示しています。

-  : microSD カード内の画像
-  : GM 中に受信した画像 (開封済み)
-  : GM 中に受信した画像 (未開封)
-  : GM 中に送信した画像
-  : GM 中に送信に失敗した画像



9 [GROUP]をまわして、または画面にタッチして内容を確認したい画像を選ぶ

10 選んだ画像にタッチする

画像が表示されます。

**参考** 画像を表示しているときに [DPS] を押すと、画像が撮影された場所の位置情報をコンパス画面で表示します。



11 [BACK]にタッチする

画像の一覧に戻ります。



12 [BACK]にタッチする

グループメンバーの一覧に戻ります。



13 [GROUP]にタッチする

グループリストに戻ります。




## メッセージや画像を送信する

メッセージ(テキスト)や画像を送信できます。特定のメンバーだけに送信したり、メンバー全員に一斉に送信したりできます。送信する方法には、次の4種類があります。



- (1) 新規にメッセージを作成して送信する
- (2) 確認したメッセージや画像に返信(REPLY)する
- (3) 確認したメッセージや画像を転送(FORWARD)する
- (4) 撮影した画像を送信する

### 新規にメッセージを作成して送信する

- 1 グループリストを表示する
- 2 をまわして、または画面にタッチしてグループを選ぶ
- 3 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。




- 4 [LOG]にタッチする  
メッセージの一覧が表示されます。

**参考** 画像の一覧が表示された場合は、/にタッチしてメッセージの一覧に切り替えます。



- 5 [NEW]にタッチする  
メッセージ詳細画面が表示されます。



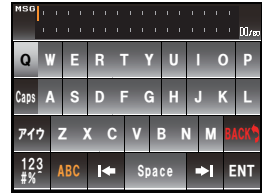
- 6 にタッチする  
文字入力画面が表示されます。



## メッセージや画像を送信する

- 7 文字キーにタッチしてメッセージを入力する  
画面上部にタッチした文字が表示されます。

**参考** ・80文字まで入力できます。  
・英数字、記号、カナが使用できます。



- 8 [ENT]にタッチする  
入力した文字が確定され、メッセージ詳細画面に戻ります。



- 9 [SEND]にタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



- 10 宛先を選ぶ  
グループメンバー全局にメッセージを見てもらいたい場合は[ALL]にタッチします。  
特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、  
交信圏内にあるメンバーにタッチします。

**注意** 交信圏外のメンバーにはタッチできません。

**参考** ・宛先とは、メッセージタグに表示される送信先のことです。特定の局を宛先に指定しても、同じ周波数でGM運用中の交信圏内にある局はメッセージを見ることができます。

・送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

メッセージの内容が表示され、メッセージが送信されます。  
メッセージの送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージ一覧画面に戻ります。送信したメッセージのタグが一覧の先頭に追加されます。



## 定型文を使う

本機には次のような 43 個のメッセージ用定型文があらかじめメモリーされていますので、文字入力の手間を省くことができます。

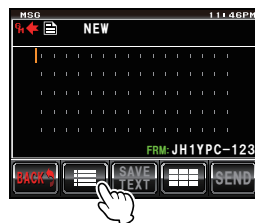
1	QRM	16	Merry Christmas!	31	OK!
2	QRP	17	ソラク クアサイ	32	NG!
3	QRT	18	MSG オクッテ	33	リョウカイ!
4	QRX	19	PICT オクッテ	34	ゴメン!
5	QRZ	20	マタ MSG オルネ	35	ダ イデ ヨウフ!
6	QSY	21	マタ PICT オルネ	36	モリスコマッテネ
7	アリカトウゴザイマシタ	22	オクレマス	37	イマ QSO デキナイ
8	オホヨウゴザイマス	23	ジ ユウタイ オクレマス	38	モソウケアリマセン
9	オツカレサマデス	24	スカ イマス	39	ヨソクオホカ イマス
10	ホサツカ リデス	25	マッテマス	40	ハソコウシマス
11	コソニチハ	26	ムカエキテ!	41	チュウシマス
12	コソバツハ	27	ガンバ ッテ!!	42	インキマス
13	オアシミナサイ	28	Thank you!	43	シキウ
14	Happy birthday!	29	アリカトウ		
15	A HAPPY NEW YEAR	30	ゴメンナサイ		

1 『新規にメッセージを作成して送信する』(P.17)の手順 1～4 にしたがってメッセージ詳細画面を表示する

2 [≡]にタッチする

メッセージの下部に定型文が表示されます。

**参考** 「01:」～「10:」には、最大 80 文字のテキストを登録することができます (P.20)。



3 [A]をまわして、使いたい定型文を表示させる

4 [A]を押す

定型文がメッセージテキストとして表示されます。

**参考** 表示させた定型文にタッチしても表示できます。



5 [≡]にタッチする

メッセージ下部の定型文が消えます。



6 文字を追加する場合は『新規にメッセージを作成して送信する』(P.17)の手順 6～8 にしたがって文字を入力する

## 定型文を登録する

最大 80 文字のテキストを、10 個まで定型文として登録できます。

登録したテキストは、あらかじめ用意されている 43 個の定型文と同じように選んで使うことができます。

- 1 『新規にメッセージを作成して送信する』(P.17)の手順 1～7 にしたがってテキストを入力する

**参考** 英数字、記号、カナが使用できます。

- 2 **[SAVE TEXT]** にタッチする  
メッセージの下部に定型文欄が表示されます。



- 3 **OK** をまわして、登録する番号を表示する

**参考** 「01」～「10」まで選択できます。



- 4 **OK** を押す

テキストが定型文としてメモリーされ、定型文欄が消えます。


**参考**

- ・表示させた登録番号にタッチしても登録できます。
- ・すでに定型文が登録されている番号に登録すると、以前の定型文は上書きされます。
- ・登録を中止する場合は **[SAVE TEXT]** にタッチします。



確認したメッセージや画像に  
返信(REPLY)する




確認したメッセージや画像の差し出し局に返信できます。

- 1 グループリストを表示する
- 2 をまわして、または画面にタッチしてグループを選ぶ
- 3 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



- 4 **[LOG]**にタッチする  
送受信共通のメッセージまたは画像の一覧が表示されます。




- 5 をまわして、または画面にタッチして返信する  
メッセージまたは画像を選ぶ  
**参考** タッチキーがのときは、メッセージの一覧が表示されています。タッチしてにすると、画像の一覧に切り替わります。



- 6 選んだメッセージまたは画像にタッチする  
内容が表示されます。
- 7 **[REPLY]**にタッチする  
返信メッセージの画面が表示されます。  
宛先には、差し出し局のコールサインが表示されます。  
メッセージの先頭 16 文字には、「Re:」に続いて受信したメッセージが自動的に挿入されます。



**参考** 画像への返信のときは、先頭 16 文字に「Re:」に続いてタグ(表示名)が挿入されます。

- 8 にタッチする  
文字入力画面が表示されます。



9 文字キーにタッチして返信メッセージを入力する

**参考** 先頭の16文字も編集できます。



10 [ENT]にタッチする

入力した文字が確定され、メッセージ詳細画面に戻ります。



11 [SEND]にタッチする

メッセージが返信されます。


**参考** 送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

メッセージの送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージ一覧画面に戻ります。送信したメッセージのタグが一覧の先頭に追加されます。



メッセージや画像を転送(FORWARD)する




送受信済みのメッセージや画像を、グループメンバーに転送できます。

- 1 グループリストを表示する
- 2 をまわして、または画面にタッチしてグループを選ぶ
- 3 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



- 4 **[LOG]**にタッチする  
送受信共通のメッセージまたは画像の一覧が表示されます。



- 5 をまわして、または画面にタッチして転送するメッセージまたは画像を選ぶ  
**参考** タッチキーがのときは、メッセージの一覧が表示されています。タッチしてにすると、画像の一覧に切り替わります。



- 6 選んだメッセージまたは画像にタッチする  
内容が表示されます。
- 7 **[FORWARD]**にタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。





## メッセージや画像を送信する

### 8 宛先を選ぶ

グループメンバー全局にメッセージまたは画像を見  
てもらいたい場合は**[ALL]**にタッチします。

特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、  
交信圏内のメンバーにタッチします。

**注意** 交信圏外のメンバーにはタッチできません。

**参考** ・宛先とは、タグに表示される送信先のことで、特定  
の局を宛先に指定しても、同じ周波数で GM 運用中  
の交信圏内にある局はメッセージまたは画像を見るこ  
とができます。

・送信を中止する場合は**[BACK]**にタッチします。

メッセージまたは画像が送信されます。

メッセージまたは画像の送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージまた  
は画像の一覧画面に戻ります。送信したメッセージまたは画像のタグが一覧の先頭  
に追加されます。

**参考** 画像を送信する場合、送信中にマイクロホンの[PTT]を押すと送信が中止されます(中止まで  
に時間がかかることがあります)。



## 撮影した画像を送信する

オプションのカメラ付きスピーカーマイク「MH-85A11U」を使用して撮影した写真  
を、グループメンバーに送信できます。

**参考**

オプションのカメラ付きスピーカーマイク「MH-85A11U」で写真を撮影する方法は、  
基本編取扱説明書の「カメラ付スピーカーマイクで写真を撮影する」を参照してくださ  
い。

- 1 本機に microSD カードをセットする
- 2 MH-85A11U で写真を撮影する  
microSD カードに画像が保存されます。
- 3 **[GM]**を押す  
近隣で GM 機能を動作させている局のコールサインと信号強度が表示されます。
- 4 **[GROUP]**にタッチする  
グループリストが表示されます。
- 5 **[ALL]**をまわして、または画面にタッチしてグループ  
を選ぶ
- 6 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



7 [LOG]にタッチする

送受信共通の画像の一覧が表示されます。

**参考** メッセージの一覧が表示された場合は、[≡]/[■]にタッチして画像の一覧に切り替えます。



8 [CAM]をまわして、または画面にタッチして送信する画像を選ぶ

9 選んだ画像にタッチする

画像の詳細が表示されます。

**参考** タグの左端に [CAM] のアイコンが表示されている画像がカメラ付スピーカーマイクで撮影した画像です。



10 [FORWARD]にタッチする

グループメンバーの一覧が表示されます。



11 宛先を選ぶ

グループメンバー全局に画像を見てもらいたい場合は[ALL]にタッチします。

特定のグループメンバーを宛先に指定する場合は、交信圏内のメンバーにタッチします。

**注意** 交信圏外のメンバーにはタッチできません。

**参考** ・宛先とは、画像タグに表示される送信先のことです。特定の局を宛先に指定しても、同じ周波数でGM運用中の交信圏内にいる局は画像を見ることができます。  
・送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

画像が送信されます。

画像の送信がすむと「Completed」と表示され、画像一覧画面に戻ります。送信した画像のタグが一覧の先頭に追加されます。

**参考** 画像の送信中にマイクロホンの[PTT]を押すと、送信が中止されます(中止までに時間がかかります)。



## 位置情報を使う

内蔵の GPS ユニットまたは外部に接続した GPS 機器を利用して、交信圏内にいるグループメンバーの位置をコンパス表示できます。また、ある時点のグループメンバーの位置情報をメモリーしておき、あとからナビゲーションに使うこともできます。



### 注意

- GPS 衛星のデータが捕捉できない場合は、位置情報は表示できません。
- 測位する周辺の環境によっては、数百mの誤差が生じることがあります。
- この機能は、GPS 衛星のデータを使用した簡易的な機能です。他局の位置は目安としてお使いください。

### 参考

GPS 機能の詳しい使い方は、基本編取扱説明書の『GPS 機能を使う』を参照してください。

## メンバーの位置を確認する

- 1  を押す  
近隣で GM 機能を動作させている局と DN モードで運用している局のコールサインと信号強度が表示されます。
- 2 **[GROUP]** にタッチする  
グループリストが表示されます。
- 3  をまわして、または画面にタッチして、位置を確認したいメンバーを含むグループを選ぶ
- 4 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。
- 5 位置情報を表示させたいメンバーにタッチする  
タッチしたメンバーが赤い枠で囲まれます。  
**注意** 交信圏外のメンバーにはタッチできません。



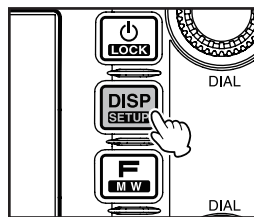
6  を押す

選択したメンバーの方向がコンパス表示されます。  
コンパス盤は、自局の進行方向を上としたときの方位を示し(Heading Up)、コンパス針が相手局の方向を示します。


また、コンパス右上に相手局までの距離も表示されます。

**参考** 相手局のコールサインの左側の“●”が点滅します。

“●”が点滅しているときは、表示されている局以外からの位置情報を含む信号を受信しても、コンパス表示は更新されません。[YR]を押すと“●”が点灯に変わり、表示されている局以外からの位置情報を含む信号を受信すると、コンパス表示は更新されるようになります。

7  を押す

グループメンバーの一覧に戻ります。

**参考** セットアップメニューの[DISPLAY]→[1 DISPLAY SELECT]で高度表示画面やタイマー/クロック画面などを表示するよう設定している場合は、 を押すたびに次の順で画面が切り替わります。

コンパス / 緯度経度表示画面 → 高度表示画面 → タイマー / クロック画面 → GPS 画面 → もとの画面

**参考**

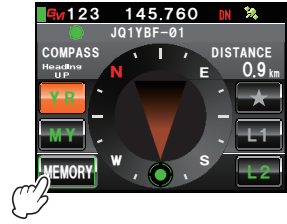
- 位置情報は緯度・経度で表示することもできます。セットアップメニューの[DISPLAY]→[2 TARGET LOCATION]で変更できます。
- 自局や相手局がGPSを捕捉していない場合や、手動で位置情報を設定していない場合は、コンパス表示できません。

## メンバーの位置情報をメモリーする

## 1 メモリーしたいメンバーの位置情報を表示させる



- 2 [MEMORY]にタッチする  
[★][L1][L2]が点滅します。



- 3 [★][L1]または[L2]にタッチする  
位置情報がメモリーされ、タッチしたところがオレンジ色の表示になります。

**参考** すでに位置情報がメモリーされているタグを選んだ場合は、位置情報は書き換えられます。



## メモリーした位置情報を表示させる


- 1 [DISP]を押す  
自局の位置がコンパス表示されます。
- 2 [★][L1]または[L2]にタッチする  
**参考** 位置情報がメモリーされていない場合はタッチできません。  
メモリーされていた位置情報に沿ってコンパス針の方向が変わり、目的地の方向であることを示す緑色の円が先端に表示されます。  
また、目的地までの距離も表示されます。



## リアルタイムにグループ情報を更新する

GM 運用中の無線機同士で、グループ情報をそのつど同期させることができます。microSD カードで情報を交換する時間がない場合も、常に最新の情報を共有できます。

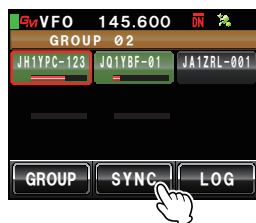
### 自局から同期を依頼する

- 1 グループリストを表示させる
- 2  をまわして、または画面にタッチして情報を同期させたいグループを選ぶ
- 3 選んだグループにタッチする  
グループメンバーの一覧が表示されます。



- 4 **[SYNC]** にタッチする  
グループメンバーの誰かが同期を承認すると同期が開始され、進行状況を示す画面が表示されます。

**参考** 交信範囲内のメンバーがいない場合は、**[SYNC]** にタッチしても同期の依頼は発信されません。



同期が終わると「Completed」と表示されます。  
相手局にあって自局になかったメンバーがあると、一覧に追加されます。

- 参考**
- ・同期した相手局の一覧にも、自局にあって相手局になかったメンバーが追加されます。
  - ・選択したグループのメンバーが 24 局を超える場合は画面に「Not Completed」と表示され、追加されません。
  - ・同期を承認する相手局がいなかった場合は、画面に「Not Completed」と表示され、同期はされません。



**参考**

同期させるグループとして「ALL」を選ぶこともできますが、グループに関係なくすべてのメンバーの情報が「ALL」の一覧に取り込まれるため、同期後にメンバーをほかのグループに登録する必要があります (P.6)。

## 他局からの同期の依頼を受ける

## 1 本機を GM 運用状態にする

グループメンバーから同期の依頼を受信すると、承認画面が表示されます。

**参考** 相手局のグループメンバーの一覧に自局または共通の局がない場合は、同期の依頼は受信されません。



## 2 [YES]にタッチする

同期が開始され、進行状況を示す画面が表示されます。

**参考** 承認しない場合は[NO]にタッチします。

同期は開始されず、グループメンバーの一覧に戻ります。



同期が終わると「Completed」と表示されます。

相手局にあって自局になかったメンバーがあると、一覧に追加されます。

**参考** ・同期した相手局の一覧にも、自局にあって相手局になかったメンバーが追加されます。

・運用中のグループのメンバーが24局を超える場合は画面に「Not Completed」と表示され、追加されません。




## GM セットアップメニュー一覧

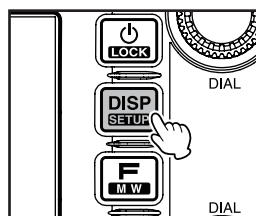
メニュー / 項目	機能説明	選択できる項目 (太字は工場出荷時の値)
1 RANGE RINGER	交信圏内局確認時のベル音の設定	<b>ON</b> / OFF
2 RADIO ID	無線機ごとの固有 ID の表示	— (編集不可)

## GM セットアップメニューを使う

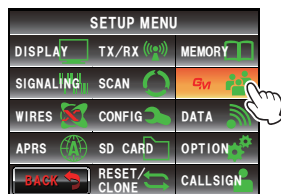
### 交信圏内局確認時のベル音の設定

GM 運用中、GM 機能を動作させている他局や登録済みのグループメンバーが交信圏内に入ったときと出たときに、ベル音で知らせることができます。

- 1  を 1 秒以上押す  
セットアップメニューが表示されます。



- 2 **[GM]** にタッチする  
メニューリストが表示されます。




- 3 **[1 RANGE RINGER]** にタッチして ON/OFF を選択する

タッチするたびに「ON」と「OFF」が切り替わります。

ON：交信圏内に GM 運用局が入ったときと出たときに、ベル音を鳴らします。

OFF：交信圏内に GM 運用局の出入があってもベル音は鳴りません。

**参考** 工場出荷時：ON

- 4  を 1 秒以上押す  
ベル音の ON/OFF が設定され、もとの画面に戻ります。





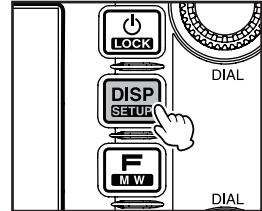
## 無線機ごとの固有 ID の表示

工場出荷時に無線機ごとに当社が割り振る ID (5桁の英数字) が確認できます。  
変更はできません。

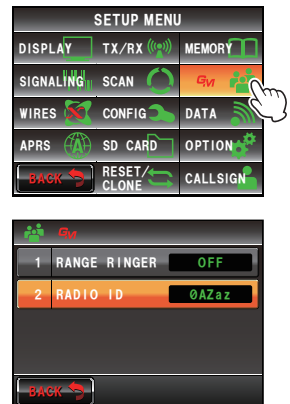
参考

ID は、GM 機能に対応した無線機を識別するためのコードで、デジタル通信のときにコールサインとは別に送信されます。

- 1 **DISP** を 1 秒以上押す  
セットアップメニューが表示されます。



- 2 **[GM]** にタッチする  
メニューリストが表示されます。  
**[2 RADIO ID]** の設定欄に 5 桁のラジオ ID が表示されます。



# ***YAESU***

***The radio***

本製品または他の当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、当社カスタマーサポートにお願いいたします。

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート  
電話番号 0120-456-220  
受付時間 平日 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00

---

八重洲無線株式会社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル

---